

プログラム

「琉球民族独立総合研究学会」

第10回学会大会，総会，

オープン・シンポジウム

(in じのーん)

日時：2018年05月19日（土）－20日（日）
会場：沖縄国際大学3号館2階3-202号室（琉球沖縄島宜野湾市宜野湾2-6-1）
費用：{一般会員} 学会参加費（2,000円）、懇親会参加費（3,000円）
{学生・院生会員} 学会参加費（0円）、懇親会参加費（1,000円）

1日目 2018年05月19日（土）

12:30 - 受付開始 <会員限定> (沖国大・3-202号室)

13:00 - 14:00 セッション1 <会員限定> (沖国大・3-202号室)

「国連活動報告：UNPFII17／第17回国連先住民族常設フォーラム
（世界先住民族会議）に参加して」 2018.04.16-27／国連NY本部
テーマ：先住民族の土地、領域、資源に対する集団的権利について
与那嶺てい子トゥーシー、金ビトル、東新川藤佳、
比屋根良直、親川志奈子、友知政樹

14:10 - 15:10 セッション2 <会員限定> (沖国大・3-202号室)

「なぜ県民投票か — 自己決定権の行使により琉球・沖縄の未来を拓く —」
安里長従、比嘉豊光、大城尚子

15:30 - 17:30 総会 <会員限定> (沖国大・3-202号室)

18:00 - 21:00 懇親会 <会員限定> (ばいかじ沖国大前店)
(沖国大左斜め向かいの琉球居酒屋)

2日目 2018年05月20日(日)

13:00 - 14:30 セッション3 <会員限定> (沖国大・3-202号室)

「港川人は日本人の祖先なのか — 奪われた琉球人の遺骨 — 」
松島泰勝

「辺野古新基地建設阻止 — 琉球の日本からの独立の必要性 — 」
仲眞良樹

「3-S症候群の支配された有名琉球人 — 同化政策による副作用 — 」
仲村芳信

14:30 - 受付開始 <オープン> (沖国大・3-202号室)

15:00 - 17:00 オープン・シンポジウム 《資料代 1000円》 <オープン>

「自己決定権行使としての琉球人遺骨返還運動」

登壇者	照屋 寛徳	(衆議院議員)
	松島 泰勝	(龍谷大学教授)
	宮城 隆尋	(琉球新報記者)
司会	与那嶺義雄	(西原町議)

17:30 - 18:00 総括セッション <会員限定> (沖国大・3-202号室)

□